

科目名	ビジネススキルⅠ							年度	2025
英語科目名	Business skillsⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次	必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	平野真悟		教員の実務経験		2 0 年	実務経験の職種		教員	
【科目の目的】									
芸能界を含む、社会において必要な一般常識やマナーを習得し、人間力を養う。									
【科目の概要】									
シアターゲームや模擬オーディションを活用しながら役者としてのスキルを磨く									
【到達目標】									
学生は社会人としての基本的な学力、教養を身につけることができ、具体的な指標としてビジネス検定3級の取得を目指す。自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識をつけることを目標にしている。									
【授業の注意点】									
社会人基礎力を養うことが目的であるため、解答を暗記することではなく、問題を読み解く力を身につけることを重要視する。授業中の必要のない私語や受講態度などには厳しく対応し、理由のない遅刻や欠席は認めない。自分の興味のあること以外にも、視野を広げ、社会を広い観点でみるように努力すること。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	相手の目を見て挨拶 することができる		挨拶することができる			挨拶することが全 くできない			
到達目標 B	課題内容を理解し提 出(発表)する		課題を提出(発表)す る			課題を提出(発表)し ない			
到達目標 C	遅刻・欠席をしない		遅刻・欠席が少ない			遅刻・欠席が多い			
到達目標 D	相手の立場に立って 話を聴き、自分の意 見を述べることがで きる		他人の発言に興味を 持って聴くことがで きる			他人の発言を聴くこ とができない			
到達目標 E									
【教科書】									
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
平常点 70% 積極性や協調性など、授業への取り組み方を評価します。 レポート 30% 振り返りレポートを作成することにより、自身の成果を確認します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

